

## 医療的ケア主治医意見書

年 月 日

医療機関名

住所

電話番号

医師名

印

患者名	年	月	日	生
病名				

## 【主治医の方へ】

今回ご記入いただく主治医意見書は、申請児童が保育所等での集団保育が可能かどうかを判断する資料とさせていただきます。下記【集団保育の状況】を参考にしながら、児童の現在の状況や配慮が必要なことについて、できる限り詳細にご記入願います。

なお、配慮すべき項目等で確認が必要な場合は、保護者同意のもと主治医へ問合せをすることがありますのでご協力をお願いします。

## 【集団保育の状況】

乳幼児が大人数（平均60人程度）の中で長時間にわたり集団で生活する保育施設は、通年で様々な感染症が発生しており、同じ保育室で同年齢の他児と一緒に運動や食事、午睡、遊び、園外への散歩などを行うため、感染症や怪我（他児との接触等）を防ぐことは非常に困難な環境です。

園によっては看護師が配置されている園もありますが、配置している場合は、0歳児の安全のため等に配置した園全体の看護師であるため、本児の状況を常に確認することは難しい状況です。そのため、必要に応じて加配の職員を配置します。

このような状況から、感染症により持病が悪化する可能性がある等、集団保育が難しい障害や慢性疾患のある児童などについて、主治医からの詳細な意見書が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、集団保育が可能という診断であっても、配慮の内容によっては、保育施設での集団保育が難しい場合がありますので、ご了承ください。

## ①集団保育の可否について1つ選びチェックしてください。

 保育施設での集団保育は可能 保育施設での集団保育は不可

理由（可能な場合は、保育士等の関わり度合や医療的ケアの内容及び頻度等など）

--

～ 裏面もご記入ください ～

②現症発病よりの経過

③既往症

④検査結果

⑤今後の治療(経過観察)方針

⑥保育所等で配慮すべき事項 (例:食事・運動・排泄・睡眠・保育時間の限度 等)